



<p>兼務条件の確認 (主任技術者)</p>	<p>取扱い第2の1の以下の兼務条件を全て満たしています。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事である。  <input type="checkbox"/> 相互に調整を要する工事である。</p> <p>具体的理由：  _____</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 工事現場相互の間隔が10km程度である。約 _____ km</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> 工事の数は、専任が必要な工事を含む2件である。</p> <p>※注 (1)の□のいずれかに☑をし、具体的理由を必ず記入してください。  (2)、(3)の□に☑を記入してください。  (2)に工事現場相互の間隔を記入してください。</p>
<p>兼務条件の確認 (監理技術者)</p>	<p>取扱い第2の2の以下の兼務条件を全て満たしています。</p> <p>(1) 兼務を認める条件</p> <p><input type="checkbox"/> 松本市が発注した工事である。  (ただし、国又は県等の公共機関が発注した工事において、当該機関の長が兼務を認めた場合はこの限りではない。)</p> <p><input type="checkbox"/> 兼務する工事現場が、いずれも「松本市内」である。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事現場毎に専任の監理技術者補佐を置いている。</p> <p><input type="checkbox"/> 兼務する工事現場数は2件までである。</p> <p>(2) 兼務を認めない条件に該当していないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 技術的難易度が高い工事ではない。(トンネル、長大橋等)</p> <p><input type="checkbox"/> 24時間体制での応急処理や緊急的な巡回が必要な維持工事同士ではない。</p> <p><input type="checkbox"/> 発注者が特に兼務できないものとした工事ではない。</p> <p>※注 (1)、(2)の□のすべてに☑を記入してください。</p>

- 添付書類
- ・技術者の雇用関係が確認できるもの(健康保険証の写し等)
  - ・技術者の資格者証等の写し
  - ・監理技術者補佐の資格者証等の写し

国又は県等の公共機関が発注した工事については、事前に下欄に当該発注機関の長の承認を受けてください。

<p>他の発注機関の承認欄</p> <p>監理技術者の兼務について承認します。</p> <p>年 月 日 発注機関名 <span style="float: right;">㊟</span></p>
---